

人事評価記録書

別表第2A

職員番号：

被評価者	職名：	氏名：
------	-----	-----

評価期間	年 月 日～	年 月 日
------	--------	-------

評価者	職名：	氏名：	評価記入日：	年 月 日
調整者	職名：	氏名：	調整記入日：	年 月 日
実施権者	職名：	氏名：	確認日：	年 月 日

【能力評価】

1 評価項目等

評価項目	行動／着眼点
	(行動)
	(着眼点)

重要マネジメント項目

評価項目	行動／着眼点

【特記事項】

2 全体評語等

評価者		調整者	
(所見)	(全体評語)	(所見)	(全体評語)
	甲・乙		甲・乙

備考欄

備考欄
-----

# 人事評価記録書

職員番号：

被評価者

職名：

氏名：

評価期間

年

月

日～

年

月

日

評価者

職名：

氏名：

評価記入日：

年

月

日

調整者

職名：

氏名：

調整記入日：

年

月

日

実施権者

職名：

氏名：

確認日：

年

月

日

## 【 業績評価 】

### 1 目標等

目標・重点課題

### 2 全体評語等

評価者

(所見)

(全体評語)

甲・乙

調整者

(所見)

(全体評語)

甲・乙

# 人事評価記録書

別表第2B

職員番号：
-------

被評価者	職名：		氏名：	
------	-----	--	-----	--

評価期間	年    月    日～    年    月    日
------	-----------------------------

評価者	職名：	氏名：	評価記入日：	年	月	日
調整者	職名：	氏名：	調整記入日：	年	月	日
実施権者	職名：	氏名：	確認日：	年	月	日

**【 能力評価 】**

**1 評価項目等**

評価項目	行動／着眼点
(行動)	
(着眼点)	

重要マネジメント項目

評価項目	行動／着眼点

**【特記事項】**

--

**2 全体評語等**

評価者	調整者
(所見)	(所見)
(全体評語)	(全体評語)

備考欄

--

# 人事評価記録書

職員番号：

被評価者

職名：

氏名：

評価期間

年 月 日～ 年 月 日

評価者

職名：

氏名：

評価記入日：

年 月 日

調整者

職名：

氏名：

調整記入日：

年 月 日

実施権者

職名：

氏名：

確認日：

年 月 日

## 【 業績評価：共通 】

### 1 目標等

#### 目標・重点課題

### 2 全体評語等

評価者

(所見)

(全体評語)

調整者

(所見)

(全体評語)

人事評価記録書

別表第2C

評価期間	年 月 日～	年 月 日
------	--------	-------

被評価者	所属：	職名：	職員番号：
			氏名：

期末面談	年 月 日	面談者：
------	-------	------

評価者	所属・職名：	氏名：	評価記入日：	年 月 日
調整者	所属・職名：	氏名：	調整記入日：	年 月 日
実施権者	所属・職名：	氏名：	確認日：	年 月 日

【能力評価：】

1 個別評語等

評価項目／行動／着眼点	自己申告	評価者	調整者
		(評語)	(任意)
(評価項目) (行動) (着眼点)			

重要マネジメント項目

評価項目／行動／着眼点	自己申告	評価者		調整者
		(所見)	(評語)	

【特記事項】

2 所見等及び全体評語

評価者	調整者
(所見)	(所見)
(全体評語)	(全体評語)

3 秀でている点・改善点等

評価者
(秀でている点(強み)、改善点(弱み)、育成に関する意見等)



被評価者	所属：	職名：	氏名：
------	-----	-----	-----

2 目標以外の業務への取組状況等

番号	業務内容	自己申告（目標以外の取組事項、突発事態への対応等）	評価者（所見）
1			

3 全体評語等

評価者	調整者
(所見)	(所見)
(全体評語)	(全体評語)





被評価者	所属：	職名：	氏名：
------	-----	-----	-----

2 目標以外の業務への取組状況等

番号	業務内容	自己申告（目標以外の取組事項、突発事態への対応等）	評価者（所見）
1			

3 全体評語等

評価者	調整者
(所見)	(所見)
(全体評語)	(全体評語)

一般行政：内部部局等

事務次官		局長		部長	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、部局を横断する課題や省の重要課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、局の重要課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、担当分野の重要課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	コンプライアンス 自らがコンプライアンスを第一に考えて行動することを明確にするとともに、コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底する。部下に対して相談・報告を奨励することにより、リスクを的確に把握し、冷静かつ真摯、公正に対応する。		コンプライアンス 自らがコンプライアンスを第一に考えて行動することを明確にするとともに、コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底する。部下に対して相談・報告を奨励することにより、リスクを的確に把握し、大臣官房への相談・報告を含め、冷静かつ真摯、公正に対応する。		コンプライアンス 自らがコンプライアンスを第一に考えて行動することを明確にするとともに、コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底する。部下に対して相談・報告を奨励することにより、リスクを的確に把握し、大臣官房への相談・報告を含め、冷静かつ真摯、公正に対応する。
構想	大局的な視野と将来的な展望に立って、所管行政を推進する。	構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、国民の視点に立って、局の重要課題について基本的な方向性を示す。	構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、先々を見通しつつ、国民の視点に立って、担当分野の重要課題について基本的な方針を示す。
	状況の把握 これまでに構築してきた幅広いネットワークを活用し、多様な意見を踏まえながら、所管を越えて広く我が国と世界の諸課題をめぐる状況を的確に把握する。		状況の把握 これまでに構築してきた幅広いネットワークを活用し、多様な意見を踏まえながら、所管を越えて広く我が国と世界の諸課題をめぐる状況を的確に把握する。		状況の把握 これまでに構築してきた幅広いネットワークを活用し、多様な意見を踏まえながら、所管を越えて広く我が国と世界の諸課題をめぐる状況を的確に把握する。
	方向性の提示 国民、納税者、更には将来世代の視点に立って政策の基本的方向性と高い目標を示す。		方向性の提示 国民、納税者、更には将来世代の視点に立って政策の基本的方向性と高い目標を示す。		方向性の提示 国民、納税者、更には将来世代の視点に立って政策の基本的方向性と高い目標を示す。
判断	部局を横断する課題や省の重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行う。	判断	局の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行う。	判断	担当分野の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行う。
	大局的な見地から決断 政策立案の責任者として、将来を見通しつつ、大局的な見地から十分な識見と胆力を持って決断する。		大局的な見地から決断 政策立案の責任者として、将来を見通しつつ、大局的な見地から十分な識見と胆力を持って決断する。		大局的な見地から決断 政策立案の責任者として、将来を見通しつつ、大局的な見地から十分な識見と胆力を持って決断する。
説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、特に重要な課題について、高次元の調整を行い、合意を形成する。	説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、困難な調整を行い、合意を形成する。	説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、局長を助け、困難な調整を行い、合意を形成する。
	政策の実現 社会の変化に的確に対応し、困難に直面しても、様々な関係者と協働して政策を粘り強く実現する。		政策の実現 社会の変化に的確に対応し、困難に直面しても、様々な関係者と協働して政策を粘り強く実現する。		政策の実現 社会の変化に的確に対応し、困難に直面しても、様々な関係者と協働して政策を粘り強く実現する。
適切な説明	政策が広く理解されるよう、自ら説明責任を果たすとともに、部下に適切にアドバイスを行う。	適切な説明	政策が広く理解されるよう、自ら説明責任を果たすとともに、部下に適切にアドバイスを行う。	適切な説明	政策が広く理解されるよう、自ら説明責任を果たすとともに、部下に適切にアドバイスを行う。
重要マネジメント項目	国民の視点に立ち、不断の業務見直しを省内に徹底する。	重要マネジメント項目	国民の視点に立ち、不断の業務見直しに率先して取り組む。	重要マネジメント項目	国民の視点に立ち、不断の業務見直しに率先して取り組む。
	業務運営 効率的な業務運営 働き方改革・業務改善を率先して大胆に進めるとともに、組織資源の最適な配分を図り、組織を効率的に運営する。時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革・業務改善に取り組む。		業務運営 効率的な業務運営 働き方改革・業務改善を率先して大胆に進めるとともに、組織資源の最適な配分を図り、自らの局を効率的に運営する。時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革・業務改善に取り組む。		業務運営 効率的な業務運営 働き方改革・業務改善を率先して大胆に進めるとともに、組織資源の最適な配分を図り、自らの部局を効率的に運営する。時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革・業務改善に取り組む。
組織統率	強い指導力を発揮し、部局及び機関の統率を行い、成果を挙げる。	組織統率	指導力を発揮し、部下の志気を高め、組織を牽引し、成果を挙げる。	組織統率	指導力を発揮し、部下の統率を行い、成果を挙げる。
意思疎通	組織の風通しを良くし、部下の意見に耳を傾け、自由闊達な議論を行うことを通じて、組織を動かす。	意思疎通	自らの局の風通しを良くし、部下の意見に耳を傾け、自由闊達な議論を行うことを通じて、組織を動かす。	意思疎通	自らの部局の風通しを良くし、部下の意見に耳を傾け、自由闊達な議論を行うことを通じて、組織を動かす。
【特記事項】	①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。	【特記事項】	①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。	【特記事項】	①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。

一般行政：施設等機関等

所長	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、機関の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	コンプライアンス 自らがコンプライアンスを第一に考えて行動することを明確にするとともに、コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底する。部下に対して相談・報告を奨励することにより、リスクを的確に把握し、大臣官房への相談・報告を含め、冷静かつ真摯、公正に対応する。
構想	本省の方針に基づき、行政コースを踏まえ、業務運営の基本的な方針を示す。 状況の把握 これまでに構築してきた幅広いネットワークを活用し、多様な意見を踏まえながら、所管を越えて広く我が国と世界の諸課題をめぐる状況を的確に把握する。 方向性の提示 国民、納税者、更には将来世代の視点に立って政策の基本的方向性と高い目標を示す。
判断	機関の責任者として、豊富な知識・経験に基づき、適切な判断を行う。 大局的な見地から決断 政策立案の責任者として、将来を見通しつつ、大局的な見地から十分な識見と胆力を持って決断する。
説明・調整	機関の業務について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、対外的に機関を代表し、調整を行い、合意を形成する。 政策の実現 社会の変化に的確に対応し、困難に直面しても、様々な関係者と協働して政策を粘り強く実現する。 適切な説明 政策が広く理解されるよう、自ら説明責任を果たすとともに、部下に適切にアドバイスを行う。
重要マネジメント項目	不断の業務見直しに率先して取り組む。 業務運営 効率的な業務運営 働き方改革・業務改善を率先して大胆に進めるとともに、組織資源の最適な配分を図り、自らの部局を効率的に運営する。時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革・業務改善に取り組む。
組織統率	指導力を発揮し、組織統率を行い、成果を挙げる。
意思疎通	組織の風通しを良くし、部下の意見に耳を傾け、自由闊達な議論を行うことを通じて、組織を動かす。
【特記事項】	①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。

一般行政：部等設置広域管轄機関

局長	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、機関の重要課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
構想	本省の方針に基づき、地域情勢を踏まえ、業務運営の基本的な方向性を示す。
判断	機関の責任者として、その重要課題について、豊富な知識・経験及び情報に基づき、冷静かつ迅速な判断を行う。
説明・調整	機関の業務について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、対外的に機関を代表し、困難な調整を行い、合意を形成する。
重要マネジメント項目	国民の視点に立ち、不断の業務見直しに率先して取り組む。
組織統率	指導力を発揮し、組織統率を行い、成果を挙げる。
【特記事項】	①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。

課長		室長		課長補佐		係長		係員		
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、課の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、担当業務の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、担当業務の第一線において責任を持って課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、担当業務の第一線において責任を持って課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	責任感	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、課の課題に責任を持って取り組む。	責任感	国民全体の奉仕者として、担当業務の課題に責任を持って取り組む。	責任感	国民全体の奉仕者として、担当業務の第一線において責任を持って課題に取り組む。	責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。	責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	コンプライアンス	コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底するとともに、自らコンプライアンスに関するとき手本となり、課内の職員にコンプライアンス意識を醸成する。誤りがあった場合は数値せず、自ら主体的に、上司や大官官に意見具申や必要な相談・報告を速やかに行う。	コンプライアンス	コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底するとともに、自らコンプライアンスに関するとき手本となり、室内の職員にコンプライアンス意識を醸成する。誤りがあった場合は数値せず、自ら主体的に、上司や大官官に意見具申や必要な相談・報告を速やかに行う。	コンプライアンス	コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底するとともに、チーム内のコンプライアンス確信を徹底し、課内のコンプライアンス意識の向上に貢献する。誤りがあった場合は、これを正すべく、上司や大官官に意見具申や必要な相談・報告を速やかに行う。	コンプライアンス	コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底するとともに、チーム内のコンプライアンス確信を徹底し、課内のコンプライアンス意識の向上に貢献する。誤りがあった場合は、これを正すべく、上司や大官官に意見具申や必要な相談・報告を速やかに行う。	コンプライアンス	コンプライアンス基本指針に則った行動を徹底するとともに、チーム内のコンプライアンス確信を徹底し、課内のコンプライアンス意識の向上に貢献する。誤りがあった場合は、これを正すべく、上司や大官官に意見具申や必要な相談・報告を速やかに行う。
構想	所管行政を取り巻く状況を的確に把握し、国民の視点に立って、行政課題に対応するための方針を示す。	組織方針に基づき、行政ニーズを踏まえ、課題を的確に把握し、施策の企画・立案を行う。	組織や上司の方針に基づいて、施策の企画・立案や事務事業の実施の実際の中核を担う。	担当業務に必要な専門的知識・技術を習得し、問題点を的確に把握し、課題に対応する。	業務に必要な知識・技術を習得する。	業務に必要な知識・技術を習得する。	業務に必要な知識・技術を習得する。	業務に必要な知識・技術を習得する。	業務に必要な知識・技術を習得する。	
	知識・情報収集	課題に関する専門性を高め、広く部内・省内の課題をめぐめる状況を的確に把握するとともに、業務外の見識も深める。	知識・情報収集	課題に関する専門性を高め、広く部内・省内の課題をめぐめる状況を的確に把握するとともに、業務外の見識も深める。	知識・情報収集	担当業務における専門的知識・技術の習得・情報収集を行う。	知識・情報収集	担当業務における専門的知識・技術の習得・情報収集を行う。	知識・情報収集	情報や資料を分かりやすく分類・整理する。
	政策の構想	政策の基本的方向性と目標を的確に提案し、その実現のため、部下の意思を引き出しつつ、具体的な政策を構想する。	政策の構想	政策の基本的方向性と目標を的確に提案し、その実現のため、部下の意思を引き出しつつ、具体的な政策を構想する。	政策の構想	課題の本質を見極め、業務担当者の中核として執行の現場の状況も踏まえて、施策の企画・立案や事務事業の実施を行う。	政策の構想	新しい課題に対して問題点を的確に把握する。	政策の構想	課題の本質を見極め、業務担当者の中核として執行の現場の状況も踏まえて、施策の企画・立案や事務事業の実施を行う。
	基本方針・成果の明示	国家や国民の利益を第一に、国内外の変化を読み取り、新たな取組への視野も含め、課としての基本的な方針や達成すべき成果を具体的に示し、部下に理解させる。	成果認識	成果のイメージを明確に持ち、新たな取組への挑戦も含め、複数の選択肢を吟味して最適な企画や方針を立案する。	成果認識	成果のイメージを明確に持ち、複数の選択肢を吟味して最適な企画や方針を立案し、論理的に整理する。	成果認識	対応策	問題の原因を捉え、対応策を考える。	成果認識
判断	課の責任者として、適切な判断を行う。	担当業務の責任者として、適切な判断を行う。	自ら処理すべき事案について、適切な判断を行う。	上司・部下等と協力的な関係を構築する。	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
	最適な選択	採り得る戦略・選択肢の中から、進むべき方向性や現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。	最適な選択	採り得る戦略・選択肢の中から、進むべき方向性や現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。	役割認識	自ら処理すべきこと、上司の判断にゆだねることの仕分けなど、自分の果たすべき役割を的確に押さえながら業務に取り組む。	役割認識	自ら処理すべきこと、上司の判断にゆだねることの仕分けなど、自分の果たすべき役割を的確に押さえながら業務に取り組む。	役割認識	自ら処理すべきこと、上司の判断にゆだねることの仕分けなど、自分の果たすべき役割を的確に押さえながら業務に取り組む。
	適時の判断	事案の優先順位や全体に与える影響を考慮し、適切なタイミングで判断を行う。	適時の判断	事案の優先順位や全体に与える影響を考慮し、適切なタイミングで判断を行う。	適切な判断	担当する事案について適切な判断を行う。	適切な判断	担当する事案について適切な判断を行う。	適切な判断	担当する事案について適切な判断を行う。
	リスク対応	状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。	リスク対応	状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。	リスク対応	状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。	リスク対応	状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。	リスク対応	状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。
説明・調整	所管行政について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、関係者と調整を行い、合意を形成する。	担当する事案について適切な説明を行うとともに、関係者と調整を行い、合意を形成する。	担当する事案について論理的な説明を行うとともに、関係者と粘り強く調整を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	
	信頼関係の構築	円滑な合意形成に資するよう、日頃から対外的な信頼関係を構築する。	信頼関係の構築	他部局（地方支分部局を含む）や他省庁のカウンターパートと信頼関係を構築する。	信頼関係の構築	他部局（地方支分部局を含む）や他省庁のカウンターパートと信頼関係を構築する。	信頼関係の構築	他部局（地方支分部局を含む）や他省庁のカウンターパートと信頼関係を構築する。	信頼関係の構築	他部局（地方支分部局を含む）や他省庁のカウンターパートと信頼関係を構築する。
	折衝・調整	部下への過干渉を避け、部下に任せるべき事項は任せつつ、全体をよく見通し、個別の弊に陥ることなく、者内外の関係を善き込んで、政策実現の先頭に立つ。社会的変化に的確に対応し、積極的に進め、組織方針を実現できるよう関係者と折衝・調整を粘り強く行う。	折衝・調整	部下への過干渉を避け、部下に任せるべき事項は任せつつ、全体をよく見通し、個別の弊に陥ることなく、者内外の関係を善き込んで、政策実現の先頭に立つ。社会的変化に的確に対応し、積極的に進め、組織方針を実現できるよう関係者と折衝・調整を粘り強く行う。	説明	論点やポイントを明確にすることにより、論理的で簡潔な説明をする。	説明	論点やポイントを明確にすることにより、論理的で簡潔な説明をする。	説明	論点やポイントを明確にすることにより、論理的で簡潔な説明をする。
	適切な説明	外部とのコミュニケーションの中核を担い、所管行政について適切な説明を行う。	適切な説明	外部とのコミュニケーションの中核を担い、所管行政について適切な説明を行う。	交渉	相手の意見を理解・尊重する一方、主張すべき点は必ず主張し、困難に直面しても、粘り強く対応する。	交渉	相手の意見を理解・尊重する一方、主張すべき点は必ず主張し、困難に直面しても、粘り強く対応する。	交渉	相手の意見を理解・尊重する一方、主張すべき点は必ず主張し、困難に直面しても、粘り強く対応する。
重要プロジェクト	コスト意識を持って効率的に業務を進める。	コスト意識を持って効率的に業務を進める。	段取りや手順を整え、効率的に業務を進める。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	
	先見性	先々で起こり得る事象や自分が打つ手の及ばざる影響を予測して対策を想定するなど、先を読みながらものごとを進める。	先見性	先々で起こり得る事象や自分が打つ手の及ばざる影響を予測して対策を想定するなど、先を読みながらものごとを進める。	計画性	最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。	計画性	最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。	計画性	最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。
	強力的な業務遂行	限られた業務時間・労力・費用を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、強力的に業務を進める。	強力的な業務遂行	限られた業務時間・労力・費用を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、強力的に業務を進める。	柔軟性	緊急時、見通しが変化した時などの状況に応じて、打つ手を柔軟に変える。	柔軟性	緊急時、見通しが変化した時などの状況に応じて、打つ手を柔軟に変える。	柔軟性	緊急時、見通しが変化した時などの状況に応じて、打つ手を柔軟に変える。
	働き方改革・業務改善	時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革に取り組むとともに、業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務改善を進める。	働き方改革・業務改善	時代にふさわしい仕事のやり方や働き方を追求し、働き方改革に取り組むとともに、業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務改善を進める。	粘り強さ	困難な状況においても粘り強く業務を進める。	粘り強さ	困難な状況においても粘り強く業務を進める。	粘り強さ	困難な状況においても粘り強く業務を進める。
組織マネジメント	適切に業務を配分した上、進捗管理及び的確な指示を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行う。	適切に業務を配分した上、進捗管理及び的確な指示を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行う。	部下の指導、育成及び活用を行う。	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。
	業務の割当て	課題の重要性や部下の役割・能力・状況を踏まえて、柔軟な働き方を推奨しながら、組織の中で適切に業務を割り当てる。	業務の割当て	課題の重要性や部下の役割・能力・状況を踏まえて、柔軟な働き方を推奨しながら、組織の中で適切に業務を割り当てる。	作業の振り振り	部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を振り振りする。	作業の振り振り	部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を振り振りする。	作業の振り振り	部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を振り振りする。
	意思疎通と進捗管理	部下が自由闊達に意見を述べ、多様な人材が活躍できる、風通しの良い職場環境を整え、新たな取組に挑戦する雰囲気や環境内に醸成するとともに、情報の共有や部下の仕事の進捗状況の把握を行い、的確な指示を行う。	意思疎通と進捗管理	部下が自由闊達に意見を述べ、多様な人材が活躍できる、風通しの良い職場環境を整え、新たな取組に挑戦する雰囲気や環境内に醸成するとともに、情報の共有や部下の仕事の進捗状況の把握を行い、的確な指示を行う。	部下の育成・活用	部下の育成のため、双方のコミュニケーションを積極的に取りつつ、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。	部下の育成・活用	部下の育成のため、双方のコミュニケーションを積極的に取りつつ、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。	部下の育成・活用	部下の育成のため、双方のコミュニケーションを積極的に取りつつ、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。
	部下の心身の健康確保	組織マネジメントの中核を担うとして、課内の個々の構成員の状況を適切に把握し、部下の心身の健康確保に十分に配慮する。業務の標準化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。	部下の心身の健康確保	組織マネジメントの中核を担うとして、室内の個々の構成員の状況を適切に把握し、部下の心身の健康確保に十分に配慮する。業務の標準化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。	チームの健康確保	組織の基本となるチームを預かる者として、自らの仕事だけでなく、チームの個々の構成員に気を配り、チームを適切に運営するとともに、課全体の組織運営に積極的に貢献する。	チームの健康確保	組織の基本となるチームを預かる者として、自らの仕事だけでなく、チームの個々の構成員に気を配り、チームを適切に運営するとともに、課全体の組織運営に積極的に貢献する。	チームの健康確保	組織の基本となるチームを預かる者として、自らの仕事だけでなく、チームの個々の構成員に気を配り、チームを適切に運営するとともに、課全体の組織運営に積極的に貢献する。
部下の成長支援	自身が得意な手本となるように、部下との双方のコミュニケーションを積極的に取りつつ、適切な指導を行い、多様な経験の機会を提供して能力開発を促すなど、部下の成長を支援し、その力を引き出す。	部下の成長支援	自身が得意な手本となるように、部下との双方のコミュニケーションを積極的に取りつつ、適切な指導を行い、多様な経験の機会を提供して能力開発を促すなど、部下の成長を支援し、その力を引き出す。	部下の心身の健康確保	部下の心身の健康確保に十分に配慮する。業務の標準化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。	部下の心身の健康確保	部下の心身の健康確保に十分に配慮する。業務の標準化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。	部下の心身の健康確保	部下の心身の健康確保に十分に配慮する。業務の標準化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。	
【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	【特記事項】	

【特記事項】（倫理）（組織統率・人材育成）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びフラスメントの防止が含まれることに留意する。  
 【特記事項】（構想）（業務遂行）（組織統率・人材育成）の評価に当たっては、行政のやりかた、自主的な事業改革、女性職員の活躍の促進に対する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。



部長		課長		課長補佐		係長		係員	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、部の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、所管する業務の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、担当業務の第一線において責任を持って課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、部の課題に責任を持って取り組む。		国民全体の奉仕者として、所管する業務の課題に責任を持って取り組む。		国民全体の奉仕者として、担当業務の第一線において責任を持って課題に取り組む。		国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		
	公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		
構想	本省等の方針に基づき、地域情勢を踏まえ、業務運営の方針を示す。	実施施策の立案	組織方針に基づき、地域の行政ニーズを踏まえた実施施策を立案する。	方策・計画の立案、事務事業の実施	組織や上司の方針に基づいて、具体的な方策・計画を立案し、又は事務事業を実施する。	課題対応	担当業務に必要な専門的知識・技術を習得し、課題に対応する。	知識・技術	業務に必要な知識・技術を習得する。
	状況の構造的把握 部内の情報の中核として複雑な因果関係、錯綜した利害関係など業務とそれを取り巻く状況の全体像を的確に把握する。		行政ニーズの把握 地域の行政ニーズや事案における課題を的確に把握する。		知識・情報収集 業務に関連する知識の習得・情報収集を幅広く行う。		知識・情報収集 担当業務における専門的知識・技術の習得・情報収集を行う。		情報の整理 情報や資料を分かりやすく分類・整理する。
	基本方針・成果の明示 本府等から示された方針を受け、地域課題を踏まえ、新たな取組への挑戦も含め、部としての基本的な方針や達成すべき成果を具体的に示し、部下に理解させる。		成果認識 成果のイメージを明確に持ち、新たな取組への挑戦も含め、複数の選択肢を吟味して最適な実施施策を立案する。		事務事業の実施 事案における課題を的確に把握し、具体的な方策・計画の立案や事務事業の実施を行う。		対応策の検討 担当する業務の課題に対して対応策を考える。		知識習得 業務に必要な知識を身に付ける。
判断	部の責任者として、適切な判断を行う。	判断	所管する事案について、適切な判断を行う。	判断	自ら処理すべき事案について、適切な判断を行う。	協調性	上司・部下等と協力的な関係を構築する。	コミュニケーション	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。
	最適な選択 採り得る戦略・選択肢の中から、進むべき方向性や現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。		最適な選択 採り得る戦略・選択肢の中から、進むべき方向性や現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。		役割認識 自ら処理すべきこと、上司の判断にゆだねられることの仕事など、自分の果たすべき役割を的確に押さえながら業務に取り組む。		協同性 上司・部下や他部署等の担当者や協力的な関係を構築する。		指示・指導の理解 上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	適時の判断 事案の優先順位や全体に与える影響を考慮し、適切なタイミングで判断を行う。		適時の判断 事案の優先順位や全体に与える影響を考慮し、適切なタイミングで判断を行う。		適切な判断 担当する事案について適切な判断を行う。		指示・指導の理解 上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。		情報の伝達 情報を正確に伝達する。
	リスク対応 状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。								誠実な対応 相手に対し誠実な対応をする。
説明・調整	部の業務について適切な説明を行うとともに、組織方針の実現に向け、局長を助け、関係者と調整を行い、合意を形成する。	説明・調整	所管する事案について適切な説明を行うとともに、関係者と調整を行い、合意を形成する。	説明・調整	担当する事案について論理的な説明を行うとともに、関係者と調整を行う。	説明	担当する事案について分かりやすい説明を行う。	コミュニケーション	上司への報告 問題が生じたときには速やかに上司に報告をする。
	信頼関係の構築 円滑な合意形成に資するよう、日頃から対外的な信頼関係を構築する。		信頼関係の構築 関係機関や関係団体等の関係者との信頼関係を構築する。		信頼関係の構築 他部署や他省庁の担当者や信頼関係を構築する。		説明 ポイントを整理し、筋道を立てて分かりやすく説明する。		
	折衝・調整 組織方針を実現できるよう関係者と折衝・調整を行う。		折衝・調整 所管する事案について関係者と折衝・調整を行う。		説明 論点やポイントを明確にすることにより、論理的で簡潔な説明をする。		相手の話の理解 相手の意見・要望等を正しく理解して説明を行う。		
	適切な説明 部の業務について適切な説明を行う。		上部機関との連携 本省の担当者や日頃から連絡をとり、必要な報告を適切に行う。		交渉 相手の意見を理解・尊重する一方、主張すべき点はぶれずに主張する。				
重要マネジメント項目	コスト意識を持って効率的に業務を進める。	重要マネジメント項目	コスト意識を持って効率的に業務を進める。	業務遂行	段取りや手順を整え、効率的に業務を進める。	業務遂行	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。	業務遂行	意欲的に業務に取り組む。
	先見性 先方で起こり得る事態や自分が打つ手および波及影響を予測して対策を想定するなど、先を読みながらものごとを進める。		柔軟性 緊急時、見通しに変化した時などの状況に応じて、適切に対応する。		段取り 業務の展開を見通し、前もって段取りや手順を整えて仕事を進める。		計画性 最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。		積極性 自分の仕事の範囲を限定することなく、未経験の業務に積極的に取り組む。
	効率的な業務運営 限られた業務時間と人員を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、効率的に業務を進める。		効率的な業務運営 限られた業務時間と人員を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、効率的に業務を進める。		業務改善 作業の取捨選択や担当業務のやり方の見直しなど業務の改善に取り組む。		正確性 ミスや抜け落ちを生じさせないよう担当業務全体のチェックを行う。		正確性 ミスや抜け落ちが生じないよう作業のチェックを行う。
	業務の見直し 業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務の改善を進める。		業務の見直し 業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務の改善を進める。				粘り強さ 困難な状況においても粘り強く仕事を進める。		迅速な作業 迅速な作業を行う。
							部下の育成 部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。		粘り強さ 失敗や困難にめげずに仕事を進める。
組織統率	管轄する組織の業務運営に関し、的確な指示を行うとともに、部下を統率し、成果を挙げる。	組織統率・人材育成	適切に業務を配分した上、進捗管理を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行う。	部下の育成・活用	部下の指導、育成及び活用を行う。	【特記事項】 特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	【特記事項】 特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	【特記事項】 特に、(倫理)・(部下の育成・活用)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	
	体制整備 管轄する組織全体の業務が効率的に執行できるよう、柔軟な働き方を推奨しながら体制を整える。		業務の割り当て 課題の重要性や部下の役割・能力・状況を踏まえて、柔軟な働き方を推奨しながら、組織の中で適切に業務を割り当てる。		作業の割り振り 部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を割り振る。				
	統率 管轄する組織全体の一体性を確保するため、的確な指示を行う。		意思疎通と進捗管理 部下との双方向の適切なコミュニケーションにより情報共有や部下の仕事の進捗状況の把握を行い、業務を完遂に導き成果を挙げる。		部下の育成 部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。				
	超過勤務時間の削減 部下の健康管理及び効率的な業務運営を図る観点から業務の簡素化に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。		部下の成長支援 適切な指導を行い、多様な経験の機会を提供して能力開発を促すなど、部下の成長を支援し、その力を引き出す。						
【特記事項】 ①特に、(倫理)・(組織統率)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、(構想)・(業務運営)・(組織統率)の評価に当たっては、行政のすみ化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。		【特記事項】 特に、(倫理)・(組織統率・人材育成)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		【特記事項】 特に、(倫理)・(部下の育成・活用)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		【特記事項】 特に、(倫理)・(部下の育成・活用)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			





一般行政：その他の機関②

所長			係長			係員		
倫理	国民全体の奉仕者として、機関の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	
	責任感	国民全体の奉仕者として、機関の課題に責任を持って取り組む。		責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
事案対応	十分な知識・技術及び豊富な経験に基づき、事案を適切に処理する。		事案対応	担当業務についての知識・技術に基づき、事案に適切に対応する。		知識・技術	業務に必要な知識・技術を習得する。	
	知識・情報収集	業務に関連する知識の習得・情報収集を幅広く行う。		知識・情報収集	担当業務における知識・技術の向上・情報収集を行う。		情報の整理	情報や資料を分かりやすく分類・整理する。
	困難・特殊事案への対応	高いレベルの知識・技術や経験を基に、困難な事案や特殊事例にも対応する。		適切な判断	適切な判断材料を収集し、合理的な判断を下す。		知識習得	業務に必要な知識を身に付ける。
判断	機関の責任者として、適切な判断を行う。		協調性	上司・部下等と協力的な関係を構築する。		コミュニケーション	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
	公正な判断	事案に対し、法令等に基づき公正な判断を下す。		協調性	上司・部下や他部署等の担当者と協力的な関係を構築する。		指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	最適な選択	採り得る選択肢の中から、現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。		協働性	関係機関の担当者や関係者と連携して業務に取り組む。		情報の伝達	情報を正確に伝達する。
説明・調整	機関の業務について適切な説明を行うとともに、対外的に機関を代表し、調整を行う。		説明	担当する業務の執行において分かりやすい説明を行う。		コミュニケーション	誠実な対応 相手に誠実な対応をする。	
	調整	関係機関等の担当者との調整を円滑に行う。		外部説明	具体的に分かりやすく説明する。		上司への報告	問題が生じたときには速やかに上司に報告をする。
	協働性	関係機関・関係団体の関係者と連携して業務に取り組む。		相手の話の理解	相手の意見・要望等を正しく理解して説明を行う。			
業務遂行	段取りや手順を整え、効率的に業務を進める。		業務遂行	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。		業務遂行	意欲的に業務に取り組む。	
	段取り	業務の展開を見通し、前もって段取りや手順を整えて仕事を進める。		計画性	最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。		積極性	自分の仕事の範囲を限定することなく、未経験の業務に積極的に取り組む。
	業務改善	作業の取捨選択や担当業務のやり方の見直しなど業務の改善に取り組む。		正確性	ミスや抜け落ちを生じさせないよう担当業務全体のチェックを行う。		正確性	ミスや抜け落ちが生じないよう作業のチェックを行う。
部下の育成・活用	部下の指導、育成及び活用を行う。		業務遂行	粘り強さ 困難な状況においても粘り強く仕事を進める。		業務遂行	迅速な作業 迅速な作業を行う。	
	作業の割り振り	部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を割り振る。		部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。		粘り強さ	失敗や困難にめげずに仕事を進める。
	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。						
【特記事項】 特に、（倫理）・（部下の育成・活用）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		

一般行政：その他の機関③

所長			係員		
倫理	国民全体の奉仕者として、機関の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	
	責任感	国民全体の奉仕者として、機関の課題に責任を持って取り組む。		責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
事案対応	所管する業務についての知識・技術に基づき、適切に事案を処理する。		知識・技術	業務に必要な知識・技術を習得する。	
	知識・情報収集	担当業務における知識・技術の向上・情報収集を行う。		情報の整理	情報や資料を分かりやすく分類・整理する。
	適切な判断	適切な判断材料を収集し、合理的な判断を下す。		知識習得	業務に必要な知識を身に付ける。
判断	機関の責任者として、適切な判断を行う。		コミュニケーション	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
	公正な判断	事案に対し、法令等に基づき公正な判断を下す。		指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	最適な選択	採り得る選択肢の中から、現在の状況を踏まえ最適な選択を行う。		情報の伝達	情報を正確に伝達する。
説明・調整	機関の業務について適切な説明を行うとともに、対外的に機関を代表し、調整を行う。		コミュニケーション	誠実な対応 相手に誠実な対応をする。	
	調整	関係機関等の担当者との調整を円滑に行う。		上司への報告	問題が生じたときには速やかに上司に報告をする。
	協働性	関係機関・関係団体の関係者と連携して業務に取り組む。			
業務遂行	計画的に業務を進め、担当業務全体のチェックを行い、確実に業務を遂行する。		業務遂行	意欲的に業務に取り組む。	
	計画性	最終期限を意識し、進捗状況を部下や同僚と共有しながら計画的に業務を進める。		積極性	自分の仕事の範囲を限定することなく、未経験の業務に積極的に取り組む。
	正確性	ミスや抜け落ちを生じさせないよう担当業務全体のチェックを行う。		正確性	ミスや抜け落ちが生じないよう作業のチェックを行う。
部下の育成・活用	部下の指導、育成及び活用を行う。		業務遂行	粘り強さ 困難な状況においても粘り強く仕事を進める。	
	作業の割り振り	部下の一人ずつの仕事の状況や負荷を的確に把握し、適切に作業を割り振る。		部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。
	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。			
【特記事項】 特に、（倫理）・（部下の育成・活用）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		

研究・施設等機関等

部長		室長		主任研究官		研究官		研究補助員	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、担当分野の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、所管する業務の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	責任感 国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、担当分野の課題に責任を持って取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、所管する業務の課題に責任を持って取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って課題に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
構想	本省の方針及び行政ニーズを踏まえ、重点的に取り組むべき研究課題を示す。	企画・立案	組織方針に基づき、取り組むべき研究に関する企画・立案を行う。	方策・計画の立案、研究の実施	組織や上司の方針に基づいて、具体的な方策・計画を立案するとともに、自ら業務の中核を担う。	知識・技術・情報収集	担当業務に必要な専門的知識・技術を習得するとともに、業務に係る情報を収集・整理する。	知識・技術・情報収集	業務に必要な知識・技術を習得するとともに、業務に係る情報を収集・整理する。
	行政ニーズの把握 行政ニーズや事案における課題を的確に把握する。		ニーズの把握 ニーズに求められるニーズを的確に把握し、組織（部門）としての方針に反映させる。		方策・計画の立案 組織や上司の方針に基づいて、具体的な方策・計画を立案する。		知識・技術の向上 自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。		知識・技術の向上 業務を通じ、知識・技術を向上させる。
	基本方針・成果の明示 本省から示された方針を受け、課題を踏まえ、新たな取組への挑戦も含め、研究課題の基本的な方針や達成すべき成果を具体的に示し、部下に理解させる。		企画・立案 組織方針を基に、新たな取組への挑戦も含め、研究に関する企画立案を行う。		研究の実施 研究計画に基づき、中心となって研究を実施する。		情報収集 業務に係る情報を収集・整理する。		情報収集 業務に係る情報を収集・整理する。
知識・技術・説明	高度な専門的知識・技術や豊富な経験に基づき、困難な研究に関し合理的な分析・解釈及び論理的な説明を行う。	知識・技術・説明	高度な専門的知識・技術及び経験に基づき、所管する研究に関し合理的な分析・解釈及び論理的な説明を行う。	知識・技術・説明	専門的知識・技術に基づき、担当する研究に関し合理的な分析・解釈及び論理的な説明を行う。	解釈・説明	情報及びデータを合理的に分析・解釈するとともに、分かりやすい説明を行う。	コミュニケーション	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。
	高度な知識・技術 高度な専門的知識・技術や豊富な経験を有し、困難な研究課題や特殊事例にも対応する。		高度な知識・技術 高度な専門的知識・技術及び経験を有し、所管する研究事案に対応する。		知識・技術 専門的知識・技術を有し、担当する研究を行う。		データの解釈 情報やデータを合理的に分析・解釈する。		指示・指導の理解 上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	分析 困難な研究に関し合理的な分析・解釈を行う。		分析 所管する研究に関し合理的な分析・解釈を行う。		分析 担当する研究に関し合理的な分析・解釈を行う。		説明 ポイントを整理し、筋道を立てて分かりやすく説明する。		情報の伝達 情報を正確に伝達する。
	説明 ポイントを明確にすることにより、論理的な説明を行う。		説明 ポイントを明確にすることにより、論理的な説明を行う。		説明 ポイントを明確にすることにより、論理的な説明を行う。				
調整	円滑に業務が遂行できるよう関係者と調整を行い、合意を形成する。	調整	円滑に業務が遂行できるよう関係者と調整を行い、合意を形成する。	調整	円滑に業務が遂行できるよう関係者と調整を行う。	協調性	上司・部下等と協力的な関係を構築する。	業務遂行	意欲的に業務に取り組む。
	信頼関係の構築 関係機関・関係団体との信頼関係を構築する。		信頼関係の構築 関係機関・関係団体との信頼関係を構築する。		円滑な調整 関係機関・部署との調整を円滑に行う。		部内のコミュニケーション 上司・部下や関係部署と円滑なコミュニケーションを行う。		積極性 自分の仕事の範囲を限定することなく、未経験の業務に積極的に取り組む。
	調整 円滑に業務が遂行できるよう関係者と調整を行う。		調整 円滑に業務が遂行できるよう関係者と調整を行う。		関係者との連携 関係者・関係団体との関係を構築し、連携して業務に取り組む。		関係者との連携 関係者・関係団体との関係を構築し、連携して業務に取り組む。		粘り強さ 失敗や困難にめげずに仕事を進める。
重要マネジメント項目	業務運営	重要マネジメント項目	業務運営	業務遂行	業務運営	業務遂行	業務運営	業務遂行	【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。
	コスト意識を持って効率的に業務を進める。		コスト意識を持って効率的に業務を進める。		段取りや手順を整え、効率的に業務を進める。		計画的に業務を進め、確実に業務を遂行する。		
	トラブル対応 問題やトラブルが起った場合の早期対応を適切に行う。		トラブル対応 問題やトラブルが起った場合の早期対応を適切に行う。		段取り 業務の展開を見通し、前もって段取りや手順を整えて仕事を進める。		計画性 最終期限を意識して計画的に業務を進める。		
	効率的な業務運営 限られた業務時間と人員を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、効率的に業務を進める。		効率的な業務運営 限られた業務時間と人員を前提に、業務の目的と求められる成果水準を部下と共有しつつ、効率的に業務を進める。		業務改善 作業の取捨選択や担当業務のやり方を見直しなど業務の改善に取り組む。		正確性 ミスを生じさせないよう担当業務全体をチェックする。		
	業務の見直し 業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務の改善を進める。		業務の見直し 業務の優先順位を意識し、廃止も含めた業務の見直しや、業務の改善を進める。				粘り強さ 粘り強く仕事を進める。		
組織統率・人材育成	組織統率・人材育成	組織統率・人材育成	適切に業務を配分した上、進捗管理を行い、成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行う。	組織統率・人材育成	部下等の指導を行う。	【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	業務配分 職員の配置・作業の割り振りを行う。		部下等の指導 部下等を指導・育成する。
			業務の割当て 課題の重要性や部下の役割・能力・状況を踏まえて、柔軟な働き方を推奨しながら、組織の中で適切に業務を割り当てる。		業務の割当て 課題の重要性や部下の役割・能力・状況を踏まえて、柔軟な働き方を推奨しながら、組織の中で適切に業務を割り当てる。				
			意思疎通と進捗管理 部下との双方向の適切なコミュニケーションにより部下の業務の進捗管理をする。		意思疎通と進捗管理 部下との双方向の適切なコミュニケーションにより部下の業務の進捗管理をする。				
			超過勤務業務の削減 部下の健康管理及び効率的な業務運営を図る観点から超過勤務業務の削減に取り組む等、超過勤務時間の削減を行う。		部下の成長支援 適切な指導を行い、多様な経験の機会を提供して能力開発を促すなど、部下の成長を支援し、その力を引き出す。				
			部下の成長支援 適切な指導を行い、多様な経験の機会を提供して能力開発を促すなど、部下の成長を支援し、その力を引き出す。						
【特記事項】 ①特に、（倫理）・（組織統率・人材育成）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。 ②特に、（構想）・（業務運営）・（組織統率・人材育成）の評価に当たっては、行政のスリム化・自主的な事業の改善、女性職員の活躍及び仕事と生活の調和の推進に資する働き方の改革など、時代に即した合理的かつ効率的な行政を実現するとの観点に留意する。		【特記事項】 特に、（倫理）・（組織統率・人材育成）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。					

医療：行政機関

医長			医師		
倫理	医師としての責任を自覚しつつ業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。		倫理	医師としての責任を自覚しつつ業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。	
	責任感	医師としての責任を自覚しつつ業務に取り組む。		責任感	医師としての責任を自覚しつつ業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。		公正性	服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。
知識・技術・診療	医学的知識・技術及び経験に基づき、困難な症例について、適切な診療を行う。		知識・技術・診療	医学的知識・技術に基づき、適切な診療を行う。	
	適切な診断	医学的知識・技術及び経験に基づき、困難な症例について、適切な診断を行う。		適切な診断	医学的知識・技術に基づき、適切な診断を行う。
	適切な治療	困難な症例について、診断結果に基づき適切な治療を行う。		適切な治療	診断結果に基づき適切な治療を行う。
	知識・技術の向上	自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。		知識・技術の向上	自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。
信頼関係の構築	上司・部下・関係部署等との信頼関係を構築する。		協調性	上司・同僚等と協力的な関係を構築する。	
	協調性	上司・部下や他部署等の担当者との協力的な関係を構築する。		協調性	上司・部下や他部署等の担当者との協力的な関係を構築する。
	説明	ポイントを整理し、筋道を立てて分かりやすく説明する。		説明	ポイントを整理し、筋道を立てて分かりやすく説明する。
				上司への報告	問題が生じたときには速やかに上司に報告する。
患者等への説明・指導	患者やその家族等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとり、分かりやすい説明・指導を行う。		患者等への説明・指導	患者やその家族等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとり、分かりやすい説明・指導を行う。	
	役割認識	患者やその家族と円滑なコミュニケーションを行う。		役割認識	患者やその家族と円滑なコミュニケーションを行う。
	説明・指導	説明する相手方に対応した理解しやすい説明・指導を適切に行う。		説明・指導	説明する相手方に対応した説明・指導を適切に行う。
部下の育成・活用	部下の指導、育成及び活用を行う。		【特記事項】	特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	
	業務配分	部下の配置、作業の割り振りを行う。			
	部下の育成	部下の育成のため、的確な指示やアドバイスを与え、問題があるときは適切に指導する。			
【特記事項】 特に、(倫理)・(部下の育成・活用)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。					

調剤：行政機関

薬剤師		
倫理	薬剤師としての責任を自覚しつつ業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。	
	責任感	薬剤師としての責任を自覚しつつ業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。
知識・技術・業務遂行	薬剤に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。	
	適切な業務遂行	薬剤に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。
	知識・技術の向上	自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。
	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
コミュニケーション	指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	誠実な対応	相手に対し誠実な対応をする。
	患者やその家族等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとり、説明・指導を行う。	
患者等への説明・指導	役割認識	患者やその家族と円滑なコミュニケーションを行う。
	説明・指導	説明する相手方に対応した説明・指導を適切に行う。
	【特記事項】 特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	

その他医療技術：行政機関

技師		
倫理	医療技術に関する業務に従事する者としての責任を自覚しつつ業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。	
	責任感	医療技術に関する業務に従事する者としての責任を自覚しつつ業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。
知識・技術・業務遂行	医療技術に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。	
	適切な業務遂行	医療技術に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。
	知識・技術の向上	自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。
	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
コミュニケーション	指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	誠実な対応	相手に対し誠実な対応をする。
	患者やその家族等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとり、説明・指導を行う。	
患者等への説明・指導	役割認識	患者やその家族と円滑なコミュニケーションを行う。
	説明・指導	説明する相手方に対応した説明・指導を適切に行う。
	【特記事項】 特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	

看護：行政機関

看護師		
倫理	看護に関する業務に従事する者としての責任を自覚しつつ業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。	
	責任感	看護に関する業務に従事する者としての責任を自覚しつつ業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、国民全体の奉仕者として、公正に職務を遂行する。
知識・技術・業務遂行	看護に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。	
	適切な業務遂行	看護に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。
	知識・技術の向上	自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。
	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
コミュニケーション	指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	誠実な対応	相手に対し誠実な対応をする。
	患者やその家族等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとり、説明・指導を行う。	
患者等への説明・指導	役割認識	患者やその家族と円滑なコミュニケーションを行う。
	説明・指導	説明する相手方に対応した説明・指導を適切に行う。
	【特記事項】 特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	

技能・労務：行政機関

職長			係員		
倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	
	責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性	服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
知識・技能・業務遂行	担当業務についての知識・技能及び経験に基づき、的確に業務を遂行する。		知識・技能	業務に必要な知識・技能を習得する。	
	高度な知識・技能	高いレベルの知識・技能や経験を有し、困難な事案や特殊事例にも対応する。		知識・技能の向上	業務を通じ、知識・技能を向上させる。
	課題把握	課題を的確に把握し、業務上の判断に反映する。		情報収集	業務に関係する情報を収集・整理する。
協調性	部下等と協力的な関係を構築する。		コミュニケーション	上司・同僚等と円滑かつ適切なコミュニケーションをとる。	
	円滑な調整	部下や関係者と円滑なコミュニケーションを行う。		指示・指導の理解	上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	誠実な対応	相手に対し誠実な対応をする。		誠実な対応	相手に対し誠実な対応をする。
業務管理	適切に作業の割り振りを行い、効率的に業務を進めるとともに、部下等に対する指導又は関係者との適切な連絡調整を行う。		業務遂行	意欲的に業務に取り組む。	
	段取り	業務の展開を見通し、前もって段取りや手順を整えて仕事を進める。		正確さ	正確に業務を行う。
	業務改善	効率的な業務執行を行う。		迅速さ	迅速に業務を行う。
	正確・迅速	正確・迅速に業務を行う。		期限遵守	指示され又は定められた期限を遵守する。
	業務配分	職員等の配置・作業の割り振りを行う。		積極性	自分の仕事の範囲に限定することなく、未経験の業務に積極的に取り組む。
	指導・育成	部下を指導・育成する。			
【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			【特記事項】 特に、（倫理）の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		

船舶運航：中型船舶

船長		一等航海士		二等航海士		航海士		
倫理	国民全体の奉仕者として、担当業務の課題に責任を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	
	責任感 国民全体の奉仕者として、担当業務の課題に責任を持って取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。	
	公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	
執行方針の立案	本省等の方針に基づき、的確な状況認識の下、業務の執行方針を示す。	知識・技術・状況把握	担当業務についての専門的知識・技術に基づき、的確に状況を把握する。	知識・技術・状況把握	担当業務についての専門的知識・技術に基づき、的確に状況を把握する。	知識・技術・状況把握	担当業務についての専門的知識・技術に基づき、的確に状況を把握する。	
	状況の把握 業務とそれを取り巻く状況の全体像を的確に把握する。		適切な業務遂行 担当業務に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。		適切な業務遂行 担当業務に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。		適切な業務遂行 担当業務に関する業務についての専門的知識・技術に基づき、適切に業務を行う。	
	組織目標の浸透 管区機関等から示された方針に基づき、業務の執行方針を立て、部下に浸透させる。		知識の向上 自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。		知識・技術の向上 自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。		知識・技術の向上 自助努力により知識や技術を向上させ、業務上発揮する。	
知識・技術・判断・指示	専門的知識・技術及び経験に基づき、組織の責任者として、現場の状況に応じ、適切な判断・指示を行う。	連携の確保	船長を助け、関係者との信頼関係を構築し、連携して事業に対応する。	報告・連絡	上司等との間で適切な状況報告・連絡等を行うとともに、上司の指示を部下に徹底する。	報告・連絡	上司等との間で適切な状況報告・連絡等を行うとともに、上司の指示を部下に徹底する。	
	知識・情報収集 業務に関連する知識の習得・情報収集を幅広く行う。		信頼関係の構築 円滑な合意形成に資するよう、日頃から関係者との信頼関係を構築する。		協調性 上司・部下や関係先の担当者等と協力的な関係を構築する。		協調性 上司や関係先の担当者等と協力的な関係を構築する。	
	困難・特殊事案への対応 高いレベルの知識・技術や経験を基に、困難な事案や特殊事例にも対応する。		説明・交渉 業務について、関係者等に対する説明・交渉を行う。		上司への報告 問題が生じたときには速やかに上司に報告する。		上司への報告 問題が生じたときには速やかに上司に報告する。	
リスク対応 状況の変化や問題が生じた場合の早期対応を適切に行う。								
連携の確保	対外的に組織を代表して、関係者と連携して事業に対応することができるよう、信頼関係を構築する。	業務運営	コスト意識を持って効率的に業務を進める。	業務遂行	迅速かつ的確に担当業務を遂行する。	業務遂行	的確に担当業務を遂行する。	
	信頼関係の構築 円滑な合意形成に資するよう、日頃から関係先との信頼関係を構築する。		先見性 先々で起こり得る事態や自分が打つ手の及ばず影響を予測して対策を想定するなど、先を認めながらものを進める。		迅速・的確さ 迅速かつ的確に業務を行う。		迅速・的確さ 迅速かつ的確に業務を行う。	
	説明・交渉 組織を代表し関係者等に対する説明・交渉を行う。		効率的な業務運営 業務の目的と求められる成果水準を踏まえ、時間・努力・費用の面から効率的に業務を進める。		粘り強さ 困難な状況においても粘り強く仕事を進める。		粘り強さ 困難を克服して仕事を進める。	
業務運営	不断の業務見直しに率先して取り組む。	組織統率・人材育成	業務の執行方針を徹底し、部下を指揮・統率して成果を挙げるとともに、部下の指導・育成を行う。	【特記事項】 特に、《倫理》の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	【特記事項】 特に、《倫理》の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	【特記事項】 特に、《倫理》の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		
	効率的な業務運営 業務の目的と求められる成果水準を踏まえ、時間・努力・費用の面から効率的に業務を進める。		進捗管理 部下の仕事の進捗状況を把握し、適切な指示を行う。					
	業務見直し 組織全体の業務について、状況の変化に対応するため、大所高所から見直しに取り組む。		能力開発 適切な指導を行い能力開発を促すなど、部下の力を引き出す。					
組織統率	組織統率を行い、成果を挙げる。	【特記事項】 特に、《倫理》・《組織統率》・《組織統率・人材育成》の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。						
	体制整備 業務が効率的に執行できるよう体制を整える。							
	統率 組織全体の一体性を確保するため、的確な指示を行う。							
	進捗管理 業務の進捗状況を把握を行い、適切に指示を出し完遂に導く。							
	能力開発 部下のコンディションに配慮するとともに、適切な指導を行い能力開発を促すなど、部下の力を引き出す。							
【特記事項】 特に、《倫理》・《組織統率》の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。								

船舶運航：小型船舶

船長		甲板長		甲板員	
倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
知識・技能・業務遂行	担当業務についての知識・技能及び経験に基づき、的確に業務を遂行する。	知識・技能・業務遂行	担当業務についての知識・技能に基づき、的確に業務を遂行する。	知識・技能	業務に必要な知識・技能を習得する。
	適切な業務遂行 担当業務に関する業務についての専門的知識・技能に基づき、適切に業務を行う。		適切な業務遂行 担当業務に関する専門的知識・技能に基づき、適切に業務を行う。		資料等の整理 資料や備品、工具等を分かりやすく分類・整理する。
	知識・技能の向上 自助努力により知識や技能を向上させ、業務上発揮する。		知識・技能の向上 自助努力により知識や技能を向上させ、業務上発揮する。		知識習得 業務に必要な知識を身に付ける。
	迅速・的確さ 迅速かつ的確に業務を行う。		迅速・的確さ 迅速かつ的確に業務を行う。		
判断・指示	現場の状況に応じ、適切な判断・指示を行う。	報告・連絡	上司等との間で適切な状況報告・連絡等を行うとともに、上司の指示を部下に徹底する。	報告・連絡	上司・同僚等との間で適切な状況報告・連絡等を行う。
	適切な判断 現場の状況に応じて適切な判断を行う。		協調性 上司・部下と協力的な関係を構築する。		指示・指導の理解 上司や周囲の指示・指導を正しく理解する。
	的確な指示 問題への対処について、部下に対する的確な指示を行う。		上司への報告 問題等が生じたときには速やかかつ正確に上司に報告をする。		上司への報告 問題等が生じたときには速やかかつ正確に上司に報告をする。
業務管理	適切に作業の割り振りを行い、効率的に業務を進めるとともに、部下の指導を行う。	部下の指導	部下の指導を行う。	業務遂行	意欲的に業務に取り組む。
	業務改善 効率的な業務執行を行う。		粘り強さ 困難な状況においても粘り強く仕事を進める。		積極性 未経験の業務や他人の嫌がる業務に積極的に取り組む。
	業務配分 職員等の配置・作業の割り振りを行う。		指導・育成 部下を指導・育成する。		粘り強さ 困難を克服して仕事を進める。
	指導・育成 部下を指導・育成する。				迅速・的確さ 迅速かつ的確に業務を行う。
【特記事項】特に、(倫理)・(業務管理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		【特記事項】特に、(倫理)・(部下の指導)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。		【特記事項】特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	

政策企画立案等支援：行政機関

高度分析交渉官		分析官	
倫理	国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、責任を持って重要課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。	倫理	国民全体の奉仕者として、責任を持って課題に取り組むとともに、服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
	責任感 国民全体の奉仕者として、高い倫理感を有し、責任を持って重要課題に取り組む。		責任感 国民全体の奉仕者として、責任を持って業務に取り組む。
	公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。		公正性 服務規律を遵守し、公正に職務を遂行する。
情報の収集	組織方針の実現に向け、特定の行政分野において重要な関係にある者等との信頼関係を構築し、連携を確保した上で、質の高い情報を収集する。	知識・技術	特定の行政分野における高度な専門的知識及び経験に基づき、調査、研究、情報の収集及び分析等を行う。
	信頼関係の構築 円滑な合意形成に資するよう、重要な関係にある者等と日ごろから信頼関係を構築する。		高度な知識・技術 高度な専門的知識・技術や豊富な経験を有し、困難な研究事業や特殊事例にも対応する。
	情報の収集 重要課題に関する質の高い情報の収集・整理を行う。		分析 困難な研究に関し合理的な分析・解釈を行う。
知識・技術	特定の行政分野の重要課題について、極めて高度な専門的知識及び豊富な経験等に基づき、困難な調査、研究、分析等を行う。	助言・提言	調査、研究、情報の分析等の結果に基づき、適切な助言・提言等を行い、施策の企画・立案等を支援する。
	高度な知識・経験 極めて高度な専門的知識や豊富な経験を有し、困難な事案や特殊事例にも対応する。		適切な助言・提言 組織の方針に基づいて、具体的な方策・計画について助言・提言等する。
	分析 困難な調査、研究、分析等を行う。		指導・育成 適切な助言・提言等を行い能力開発を促す。
助言・提言・調整	特定の行政分野の重要課題について、的確な助言・提言や必要となる困難な調整等を行うことにより、部局を横断する重要課題等に係る政策の企画・立案等を支援する。	業務遂行	段取りや手順を整え、効率的に業務を遂行する。
	助言・提言 特定の行政分野の重要課題について、調査、研究、分析等の結果に基づき、的確な助言・提言を行う。		段取り 業務の展開を見通し、前もって段取りや手順を整えて仕事を進める。
	折衝・調整 組織方針を実現できるよう、重要な関係にある者等と困難な折衝・調整を行う。		効率的な業務運営 業務の目的と求められる成果水準を踏まえ、時間や労力の面から効率的に業務を進める。
業務遂行	コスト意識を持って効率的に業務を遂行する。	【特記事項】特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。	
	先見性 先々で起こり得る事態や自分が打つ手の及ぼす影響を予測して対策を想定するなど、先を読みながらものごとを進める。		
	効率的な業務運営 業務の目的と求められる成果水準を踏まえ、時間や労力の面から効率的に業務を進める。		
【特記事項】特に、(倫理)の評価に当たっては、求められる行動に、法令等の遵守はもとより、行政文書の適正な管理及びハラスメントの防止が含まれることに留意する。			

別表第2付属 目標設定の留意点一覧表

職員の職位	留意点
事務次官、財務官	<p>*業務遂行に当たって、行政文書の適正な管理に留意。</p> <p>*効率的な業務遂行、適切な業務配分その他の業務管理並びに部下の指導及び育成等に関するマネジメント目標を1つ以上設定することに留意。</p>
幹部職員	
<p>一般職員のうち、</p> <p>一般行政：</p> <p>内部部局等 課長、室長</p> <p>施設等機関等 部長</p> <p>部等設置広域管轄機関 部長</p> <p>都府県管轄機関 所長</p> <p>研究：</p> <p>施設等機関等 部長</p>	
上記以外	<p>*業務遂行に当たって、行政文書の適正な管理に留意。</p>

区分	職員の範囲
幹部職員	財務省に置かれる官職の属する職制上の段階等に関する訓令（平成21年財務省訓令第4号）に規定する内部部局等の局長若しくは部長の職制上の段階に属する職又はこれらに準ずる職にある職員（行政の特定の分野における高度の専門的な知識経験に基づく調査、研究、情報の分析等を行うことによる政策の企画及び立案等の支援に関する事務をつかさどる職を除く。）
一般職員	事務次官、財務官及び幹部職員以外の職員

## 評語一覧

## 【能力評価】

○全体評語

(事務次官、財務官)

甲	当該職位として求められる能力が発揮されている状況である。
乙 (第9条第2項)	当該職位の求められる能力が一部しか、又は、ほとんど発揮されていない状況である。

(幹部職員)

A	当該職位として優秀な能力発揮状況である。
B	当該職位として求められる能力が発揮されている状況である。
C (第9条第2項)	当該職位の求められる能力が一部しか、又は、ほとんど発揮されていない状況である。

(一般職員)

卓越して優秀	望ましい行動を上回る行動が常に確実にとられ、又は大きく上回る行動がとられており、当該職位として卓越して優秀な能力発揮状況である。 ＜別格の特別な能力の高さを持っており、他の職員が真似できないレベル。特に顕著な成果・貢献等が期待できるレベル。＞
非常に優秀	望ましい行動を上回る行動が頻繁にとられており、当該職位として非常に優秀な能力発揮状況である。 ＜他の職員の模範（ロールモデル）であり、具体的な行動を学んだり模倣したりする対象となる人材レベル。極めて高い成果・貢献等が期待できるレベル。＞
優良	望ましい行動がとられており、かつ、しばしば望ましい行動を上回る行動も見られており、当該職位として優良な能力発揮状況である。 ＜主体的に仕事に取り組み、高い視野で物事の勘所を理解して段取りよく動き、高い水準の成果・貢献等が期待できるレベル。＞
良好	望ましい行動が基本的にとられており、当該職位として良好な能力発揮状況である。 ＜職位に応じた仕事は過不足なくこなせるレベル。更なる伸びしろも認められる。＞
やや不十分 (第9条第2項)	望ましい行動がとられないことがやや多く、当該職位として十分な能力発揮状況とはいえず、改善が必要である（1回のこの評価のみでは、当該職位の職務を遂行するために求められる能力を発揮していないとまではいえない。）。
不十分 (第9条第2項)	望ましい行動がとられておらず、当該職位に必要な能力発揮状況でなく、大きく改善が必要である（当該職位の職務を遂行するために求められる能力の発揮の程度に達しておらず、降任等を検討するレベルである。）。

○評価項目及び行動ごとの評語  
(倫理以外)

卓越して優秀	： 望ましい行動を上回る行動が常に確実にとられ、又は大きく上回る行動がとられていた。
非常に優秀	： 望ましい行動を上回る行動が頻繁にとられていた。
優良	： 望ましい行動がとられており、かつ、しばしば望ましい行動を上回る行動も見られた。
良好	： 望ましい行動が基本的にとられていた。
やや不十分	： 望ましい行動がとられないことがやや多かった。
不十分	： 望ましい行動が全くとられていなかった。

(倫理)

◎	： 望ましい行動がとられており、他の職員の模範となるような状況であった。
○	： 望ましい行動が基本的にとられていた。
△	： 望ましい行動がとられないことがやや多かった、又は全くとられていなかった。

【特別評価】

○全体評語

可	「不可」には該当しない状態である。
不可 (第12条第3項、 第9条第2項)	望ましい行動がほとんどとられておらず、当該職位に必要な能力発揮状況でない。(当該職位の職務を遂行するために求められる能力の発揮の程度に達していない。)

【業績評価】

○全体評語

(事務次官、財務官)

甲	今期当該ポストに求められた役割を果たした。
乙 (第9条第2項)	今期当該ポストに求められた役割を一部しか、又は、ほとんど果たしていなかった。

(幹部職員)

A	今期当該ポストに求められた以上の役割を果たした。
B	今期当該ポストに求められた役割を果たした。
C (第9条第2項)	今期当該ポストに求められた役割を一部しか、又は、ほとんど果たしていなかった。

(一般職員)

卓越して優秀	今期当該ポストに求められた役割を果たし、かつ、極めて重要又は困難な課題について、まれにみる顕著な成果をあげ、又は貢献等をしており、今期当該ポストに求められた水準をはるかに上回る、他の職員では果たし得ない卓越した役割を果たした。
非常に優秀	今期当該ポストに求められた役割を果たし、かつ、特に重要又は困難な課題について、非常に大きな成果をあげ、又は貢献等をしており、今期当該ポストに求められた水準を大きく上回る役割を果たした。
優良	今期当該ポストに求められた役割を果たし、かつ、しばしば期待を上回る成果をあげ、又は貢献等をしており、今期当該ポストに求められた水準以上の役割を果たした。
良好	基本的に、今期当該ポストに求められた水準の成果や貢献等を期待どおりあげ、求められた役割を果たした。
やや不十分 (第9条第2項)	今期当該ポストに求められた水準を下回る成果や貢献等であり、求められた役割を果たしていなかった(1回のこの評価のみでは当該ポストに求められる役割を果たしていないとまではいえない)。
不十分 (第9条第2項)	今期当該ポストに求められた成果や貢献等がほとんどなく、求められた役割を果たしていなかった(当該ポストに求められた役割を果たしておらず、降任等を検討するレベルである)。

○困難度・重要度

◎	： 当該職位にある者全てには期待することが困難と思われる目標、又は重要度が特に高いと思われる目標。
—	： ◎△のいずれにも該当しないもの。
△	： 当該職位にある者であれば達成することが容易と思われる目標、又は重要度が低いと思われる目標。

注) 「困難度」は主として目標ごとの評価において、「重要度」は主として全体評価において考慮するものとする。

○業績目標ごとの評語

卓越して優秀	： 目標を達成し、期待をはるかに上回る、まれにみる顕著な成果をあげ、又は貢献等をした。
非常に優秀	： 目標を達成し、期待を大きく上回る、非常に大きな成果をあげ、又は貢献等をした。
優良	： 目標を達成し、期待を上回る成果をあげ、又は貢献等をした。
良好	： 目標を達成し、期待どおりの成果や貢献等であった。
やや不十分	： 目標の達成が不十分であり、期待された水準を下回る成果や貢献等であった。
不十分	： 目標を達成できず、成果や貢献等がほとんどなかった。

- 注) ・「貢献等」：組織として成果を挙げるに当たっての貢献（周囲に対する支援等の自主的・積極的な取組等）、業務遂行に当たっての創意工夫、効率的な業務遂行等
- ・目標の達成状況等が被評価者に起因しない事由により影響を受けている場合には、その事由を適切に勘案するなど、職務遂行の過程も考慮に入れて評価。
  - ・特に困難度の高い目標については、未達成であることのみをもって低い評価とせず、達成状況や貢献等の水準を適切に勘案。